

GP戦士が12人も登場!
「GI全日本覇者決定戦」

若松 2月 2026

マンスリー BOAT RACE BOAT RACE 若松 レースガイド

読売新聞社杯 GI全日本覇者決定戦

2026年2月 15日(土)・16日(日)・17日(月)・18日(火)・19日(水)・20日(木)

●第1レース・スタート展示
15:00

1stドリーム 2月15日(日) (初日) 第12レース



4371 (A1・福岡・38歳)
西山 貴浩

若松を走る時には自然とボルテージが高まる。



3941 (A1・愛知・47歳)
池田 浩二

昨年は獲得賞金ランク2位でグランプリ出場。



4445 (A1・佐賀・39歳)
宮地 元輝

2年連続グランプリ出場と実力の高さを証明。



4320 (A1・佐賀・40歳)
峰 竜太

当地はSGV1、GIV1を含めて通算V5。



4719 (A1・大阪・32歳)
上條 暢嵩

昨年はGIV2にグランプリ優出とブレイク。



3783 (A1・福岡・49歳)
瓜生 正義

地元福岡支部総大将として負けられない戦い。

2ndドリーム 2月16日(月) (2日目) 第12レース



4444 (A1・埼玉・39歳)
桐生 順平

昨年グランプリ王は当地70周年Vの実績ある。



3897 (A1・山口・49歳)
白井 英治

当地は昨夏SGメモリアル含む3連続優勝中。



4262 (A1・滋賀・41歳)
馬場 貴也

高速旋回を発動して当地周年初制覇を目指す。



3960 (A1・静岡・47歳)
菊地 孝平

11月から記念戦線に復帰しそろそろV欲しい。



4205 (A1・広島・43歳)
山口 剛

メモリアルは予選落ちも中盤に3勝をマーク。



5084 (A1・佐賀・26歳)
末永 和也

初のグランプリを経験しさらに成長を遂げた。

●欠場等により、選手が変更になる場合があります。

グランプリ覇者桐生が勝負強さを発揮!

池田、峰も好相性水面で躍動

昨年12月、SGグランプリに出場を果たしたメンバーが合計で12人出場する。当地巧者も多く優勝争いは大激戦となりそうだ。

その中でも中心となるのは、昨年8年ぶり2度目のグランプリVを飾った桐生順平(埼玉)だ。抜群の勝負強さと集中力を遺憾なく発揮して、当地周年2回目のVへ照準を合わせる。

特別戦はSGV11、GIV15、GIV2を誇る池田浩二(愛知)は、全24場制覇へ残すは当地のみ。今年も年始の常滑正月戦Vと好発進を決めた。今大会で新たな記録達成を狙う。

当地の相性を問えば白井英治(山口)が秀逸だ。SG初制覇の14年メモリアル、そして昨年2度目のメモリアルVを含む通算V8。力強いコーナーワークで当地4連続Vを目指す。

峰竜太(佐賀)も当地は19年の67周年、21年SGオールスターと2つのビッグタイトルを獲得している。23年当地地区選でGIVを飾った末永和也(佐賀)、昨



年はGPトライアル1stからシリーズ回りとなったが、SG6度目の優出に成功した宮地元輝(佐賀)とともに、佐賀支部3トップを形成する。

地元の西山が大会連覇へ突き進む

昨年7月徳山オーシャンCでSG初Vを達成した西山貴浩(福岡)は大会連覇へ突き進む。



11月福岡チャレンジCで15年8ヵ月ぶりにSGタイトルを奪取した山口剛(広島)、馬場貴也(滋賀)、原田幸哉(長崎)、佐藤翼(埼玉)、上條暢嵩(大阪)も決め手は申し分ない。

瓜生正義(福岡)、篠崎元志(福岡)、新開航(福岡)も地元の特別戦とあれば黙ってはいない。

BOAT RACE 若松
2月の開催日程



●場外発売、カッパ★ビアの発売については、HPなどでご確認ください。

ニッカン・コム杯
2月8日 9月 10日 11日

読売新聞社杯 開設75周年記念競走
GI全日本覇者決定戦
2月15日 16日 17日 18日 19日 20日